

資料Ⅱ 中学校対象アンケート調査結果

【実施状況】

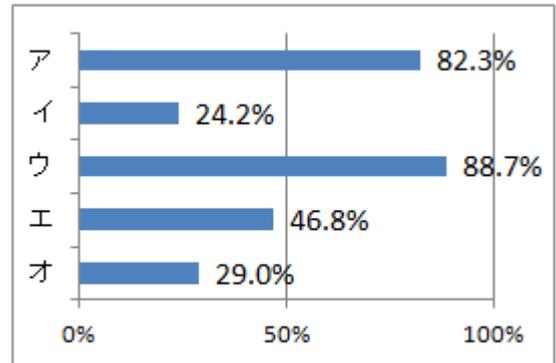
- (1) 調査対象 千葉市（泉高校）、富津市・君津市・木更津市・袖ヶ浦市（天羽高校）に所在する中学校
- (2) 調査方法 各地区で実施される進路指導連絡協議会の会議等で調査を依頼
- (3) 実施時期 千葉市：平成 26 年 9 月 18 日～30 日
富津市・君津市・木更津市・袖ヶ浦市：平成 26 年 10 月 10 日～24 日
- (4) 回答状況 回答数 62 名（60 校／90 校）

【集計結果】

1 次のうち、地域連携アクティブスクールの特色として、良いと思うものはどれですか。

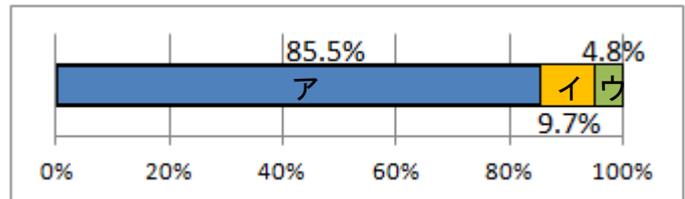
（複数回答可）

- ア 中学校で能力を発揮できなくても、高校では頑張ろうとする意欲を受け止めてくれる学校
- イ 独自の入学者選抜を実施する学校
- ウ 学び直しができる(学び直しの授業がある)学校
- エ キャリア教育（進路指導）が充実している学校
- オ 地域と様々な連携を行っている学校



2 地域連携アクティブスクールでは、「人間性や学ぶ意欲を重視する独自の入学者選抜」を実施していますが、どのようにお考えですか。

- ア 現在のままでよい(85.5%)
- イ 工夫するべきである(9.7%)
- ウ 無回答(4.8%)

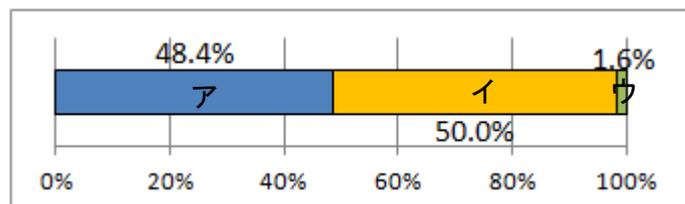


「イ 工夫するべきである」とした主な意見

- ・問題をもっとやさしくしてほしい。（前期、独自問題にしてほしい。）
- ・志願理由書はなくして良い。
- ・具体的に、保護者や生徒にどのように入試をすすめて良いか分からないので、基準を明確にするべきだと思う。
- ・二期選抜は口頭試問（天羽高校）なので、学ぶ意欲を重視するという面でも基礎・基本的な独自問題を行う方が良いと思う。
- ・自由選択の3教科入試などにしてはどうか。他の生徒とあまりにも違う入試や国数英というしぼりは工夫の余地があるのではないか。

3 平成 27 年度に、地域連携アクティブスクールは泉高校、船橋古和釜高校、流山北高校、天羽高校の 4 校への設置となりますが、今後、設置校は増やすべきだと思いますか。

- ア 増やすべきである(48.4%)
- イ 増やす必要はない(50.0%)
- ウ 無回答(1.6%)



「ア 増やすべきである」とした望ましい校数

校数	6校	8校	9校	10校	20校
回答数	3	3	10	7	1

- ・各学区に1校程度が望ましい。
- ・各地区に1～2校
- ・千葉市で2～3校、3～4校
- ・県南に設置しても良いのではないか。

4 地域連携アクティブスクールに期待することや、より魅力ある学校となるために改善した方が良いと思うことなど、自由にお書きください。(主な意見)

(1) 理念等について

- ・アクティブスクールで救われる生徒は多くいると思う。今後ともニーズに対応したシステムで展開していただきたい。
- ・中学校卒業後の就職は難しく、ほとんどの生徒が高校に進学する現状を考えると、アクティブスクールの存在は大きいと思う。実際に通っている子どもたちを見ると、とても生き生きとして、楽しく目的を持って学校に行っているようである。
- ・学力も大事だが、自己肯定感を高め、地域で活躍する意欲を持つ人を育ててほしい。
- ・生徒指導をしっかり行い、「学び直し」を確実に行き、やる気のある生徒に自信を持たせ、実力をつけ卒業させてほしい。
- ・もっと他の学校とは違う具体的な施策を考えたらどうか。

(2) 学び直しについて

- ・少人数での学習で学び直しに力を入れるなど、ステップアップの取組は生徒の力になっていくと感じた。
- ・中学で学力不振であった生徒への丁寧な学び直しは大変魅力的である。今後も、より充実していただきたい。
- ・今、格差社会のため、低学力の生徒はお金がなく、私立高校への進学が厳しいことが多い。そのため、公立高校でアクティブスクールのような学校が増えれば、丁寧に学び直しをしていき、自立していける生徒も増えるのではないかと思う。
- ・中学校で能力を発揮できなかった生徒が、意欲的に学び直しができるよう期待する。自分に少しでも自信が持て、楽しく高校生活が送れる生徒になってくれるよう期待している。
- ・学び直しの時間を増やして、3年間学習意欲を持続できる体制づくりを、さらに図っていただけたらと考える。
- ・生徒の興味・関心が引き出せるような、希望が持てるような学習内容を取り入れられると良いと思う。

(3) キャリア教育（進路指導）について

- ・地域と連携し、キャリア教育を行っていることで、生徒の心が育っているように思った。
- ・県内大手製造業の求人を増やし、「就職しやすい普通科」を目指してほしい。工業高校並の求人倍率になれば、「正社員で就職したいが工業・商業の勉強には興味がない」生徒のニーズにも応えられる。このような生徒は、成績の中の上くらいまで幅広く存在するので、中堅校にこそ魅力あるアクティブスクールの可能性があるのではないかと思う。

- ・キャリア教育の推進をうたっているが、その実態がもう少し地域や中学校に見えてくると良いと思う。地域連携のインターンシップの一層の充実拡大に期待する。
 - ・手に職をつけるような、専門学科とは別のマイスターのような方向性を持ってないか。
 - ・立派な職業人を育ててほしい。
 - ・多くの生徒が高校を卒業後、就職したり専門学校へ進むと思われるので、キャリア教育の充実をさらに図り、インターンシップ等で企業とのつながりを深め、就職面でメリットとなるようなことがあると良いと思う。
- (4) 地域連携について
- ・地域の学校として多方面と連携して様々な取組をしているので、魅力的だと思う。
 - ・地域との交流を活発化し、地元に着した学校づくりを目指してほしい。
 - ・地域との連携の良さが分かりやすく伝わるアピールをお願いしたい。
 - ・地域との連携が、教育面だけでなく、地域の祭りやいろいろな行事、または生徒の卒業後の進路等に密接に関わると良いのではないかと思う。
 - ・社会に貢献できる生徒を育成する。ボランティア活動を充実させる。
- (5) 広報について
- ・アクティブスクールの利点をアピールして、入学希望者が増えるように、いろいろな場面で宣伝（生徒向け、職員向けとも）するのが良いのではないかと思う。
 - ・高校の説明会や体験学習ができる機会を増やし、生徒が直接体験できる機会を増やしてほしい。
 - ・広報活動に、さらに力を入れたらいかかと思う。既に様々なことを公開しているのであれば、何を見れば知ることができるかを広く伝えてほしい。
- (6) 新たな設置について
- ・9学区あるので各学区1校はほしい。
 - ・交通の便の良い学校をアクティブスクールとして増やしてほしい。
 - ・アクティブスクールが必要な中学生は多くいるので、もう少し通いやすい地域にも設置し、前向きに利用できるようになると良い。
 - ・中学校で不登校だった生徒が、高校では休まず登校し、生き生きと活動している、そんなチャンスを与えてくれる学校がもう少しあったらと思う。
- (7) その他の意見
- ・生徒の様子が落ち着いている感じを受け、先生方の尽力に感謝している。
 - ・学力が高い学校でも、こういった取組をすることは大切なのではないか。
 - ・施設や環境整備等の充実、教員の増置。
 - ・何ととっても指導者をどれだけ増やせるか（予算確保）。予算確保ができない中で魅力ある学校づくりは現実的に難しい。